

「第6回ライフサイエンス・サミット」

治験体制の改革と健康維持システムの創設

—ポストゲノム研究成果を早く、確実に国民に届け、
健康に安心して暮らせる社会の実現を目指し—[仮称]

日にち 平成18年4月24日(月)

場 所 東京プリンスホテル

—【ライフサイエンス・サミット】—

主 催：ライフサイエンス・サミット実行委員会

ライフサイエンス推進議員連盟 会長 尾身 幸次

総合科学技術会議 議員 岸本 忠三

日本バイオ産業人会議 世話人代表 歌田 勝弘

時 間：13:00～17:30

会 場：鳳凰の間

次 第：

1. 主催者あいさつ

(13:00-13:10)

ライフサイエンス推進議員連盟会長 尾身 幸次

日本バイオ産業人会議世話人代表 歌田 勝弘

2. パネルディスカッション

第1部 治験体制の改革

—世界最先端の医薬・医療技術を早く、確実に国民に届ける—[仮称]

(13:10-15:00)

(議長) 先端医療振興財団理事長

井村 裕夫

(パネリスト)

ライフサイエンス推進議員連盟会長

尾身 幸次

日本製薬工業協会会長

青木 初夫

厚生労働省大臣官房長

阿曾沼 慎司

京都大学大学院医学研究科教授

川上 浩司

国立病院機構大阪医療センター副院長

楠岡 英雄

休 憩 (15:00-15:30)

第2部 健康維持システムの創出に向けて

— 国民が自らの健康状態を自覚し、主体的に健康維持することが可能な社会システムの構築に向けて— [仮称]

(15:30-17:20)

(議長) 慶應義塾大学経済学部教授 (パネリスト)	島田 晴雄
富士通(株) 経営執行役	石田 清信
(株) 総合医科学研究所代表取締役社長	梶本 佳孝
横浜市長	中田 宏
日本人間ドック学会理事長	奈良 昌治
(独) 理化学研究所ゲノム科学総合研究センター 遺伝子構造・機能研究グループ プロジェクトディレクター	林崎 良英

4. 大会宣言

(17:20-17:25)

5. 閉会挨拶

(17:25-17:30)

総合科学技術会議議員

岸本 忠三

— 【懇親交流会】 —

「イノベート・バイオ・ニッポン」

主催：日本バイオ産業人会議、

(財) バイオインダストリー協会 ほか バイオ関連9団体

時間：18:00～19:30

会場：鳳凰の間

次第

1. 開会

日本バイオ産業人会議世話人代表 歌田 勝弘
ライフサイエンス推進議員連盟会長 尾身 幸次

2. 来賓あいさつ

関係大臣

3. 乾杯

総合科学技術会議議員 岸本 忠三

4. 懇親交流会

5. 閉会

日本バイオ産業人会議世話人副代表 北里 一郎
(明治製菓(株) 取締役会長)

※ 都合によりプログラムの変更があり得ることをご了承ください。

最新プログラムは <http://www.jba.or.jp/jabex/summit6.pdf> でご確認ください。